

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年4月3日(2024.4.3)

【公開番号】特開2023-70721(P2023-70721A)

【公開日】令和5年5月22日(2023.5.22)

【年通号数】公開公報(特許)2023-093

【出願番号】特願2021-182986(P2021-182986)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月26日(2024.3.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技に用いられる遊技価値と付与される遊技価値との差分に関するカウンタ値を算出可能であり、

通常状態と、該通常状態よりも有利な特別状態と、に制御可能であり、

前記有利状態の終了後に、前記特別状態に制御可能であり、

前記通常状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になる場合、遊技の進行を停止する制御を行い、

前記有利状態に制御されているときにカウンタ値が作動値になる場合、遊技の進行を停止する制御を行わず、該有利状態の終了後に前記特別状態に制御することなく遊技の進行を停止する制御を行い、

前記通常状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になり、遊技の進行を停止する制御が行われる場合、遊技の進行を停止している旨を示す表示を表示し、

前記有利状態に制御されているときにカウンタ値が作動値になり、該有利状態の終了後に遊技の進行を停止する制御が行われる場合、遊技者に注意を促す注意喚起表示を表示した後、遊技の進行を停止している旨を示す表示を表示し、

前記通常状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になる場合に表示される遊技の進行を停止している旨を示す表示と、前記有利状態に制御されているときの所定タイミングにおいてカウンタ値が作動値になり該有利状態の終了後に遊技の進行を停止する制御が行われる場合に表示される遊技の進行を停止している旨を示す表示と、は共通の表示である、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

請求項1の遊技機は、

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

50

遊技に用いられる遊技価値と付与される遊技価値との差分に関するカウンタ値を算出可能であり、

通常状態と、該通常状態よりも有利な特別状態と、に制御可能であり、

前記有利状態の終了後に、前記特別状態に制御可能であり、

前記通常状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になる場合、遊技の進行を停止する制御を行い、

前記有利状態に制御されているときにカウンタ値が作動値になる場合、遊技の進行を停止する制御を行わず、該有利状態の終了後に前記特別状態に制御することなく遊技の進行を停止する制御を行い、

前記通常状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になり、遊技の進行を停止する制御が行われる場合、遊技の進行を停止している旨を示す表示を表示し、

前記有利状態に制御されているときにカウンタ値が作動値になり、該有利状態の終了後に遊技の進行を停止する制御が行われる場合、遊技者に注意を促す注意喚起表示を表示した後、遊技の進行を停止している旨を示す表示を表示し、

前記通常状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になる場合に表示される遊技の進行を停止している旨を示す表示と、前記有利状態に制御されているときの所定タイミングにおいてカウンタ値が作動値になり該有利状態の終了後に遊技の進行を停止する制御が行われる場合に表示される遊技の進行を停止している旨を示す表示と、は共通の表示である（図57、図58）

ことを特徴としている。

10

20

30

40

50